

平成31年度

学校だより
平成31年4月26日



さつきが丘 5月号

第304号

笑顔で あいさつ みずから まなびあい みとめあい ともにのびよう さつきっ子

心や体をリフレッシュ

学校長 秋山 順子



初夏を思わせる気候になってきました。校庭には、色とりどりのこいのぼりが風に揺られ、どきどきルームには五月人形が飾られています。目にする光景や周りの景色から季節の移り変わりが感じられます。

そして、いよいよ明日から大型連休に入ります。連休の過ごし方ランキングを見てみると、『第5位は日帰り旅行をする。第4位は買い物に行く。第3位は美味しいものを食べに行く。第2位が国内旅行をする。第1位は自宅でのんびり過ごす。』だそうです。各ご家庭、それぞれ楽しい計画を立てていることでしょう。

さて、ランキングにあるように、大型連休を使って旅行をする人もいると思います。旅は心の洗濯といいますが、心や体をリフレッシュさせる効果があると考えられています。自然や建造物に限らず、音楽や絵画、演劇、映画など芸術に触れたり、スポーツを楽しんだりするのもいいです。このように、普段できない体験や子どもたちと一緒に心に刻まれる共通体験をしてほしいと考えます。美しいものに触れたり、感動し心が動かされたりする体験をすることにより、これからの学校生活の原動力になればよいと思っております。

学校では、連休後に遠足や宿泊体験学習が計画されています。校外学習から帰ってくると、子どもたちはぐっと成長しています。校内ではできない体験や家庭から離れた集団生活を経験することで、目に見えない力が付くからなのでしょう。5年生の保健でも「心を成長させるためには、人のかかわりや自然とのふれあいなど、いろいろな生活経験が大切である。」と学習します。同じように大型連休が子どもたちを大きく成長させるきっかけとなることを願っています。



新学期が始まり新しい先生、新しい友達と、緊張した1か月を過ごしてきました。疲れが出始めてくるのもこの時期です。普段ゆっくり話を聞いたり、一緒に遊んだりする時間がないご家庭は、ランキング第1位「のんびり一緒にゴロゴロする。」のもいいのではないのでしょうか。是非、心と体をほぐして、連休後笑顔で元気な子どもたちに会えることを、教職員一同楽しみにしております。